



社会をみつめるシンポジウム

# 少子化時代を 生き抜くために

～子どもが幸せになる 子育て 孫育て～

2018年10月13日(土) 入場無料(一般の方150名)

急激な人口減少と高齢化がもたらす日本の未来は、  
どうなるのでしょうか。

少子化問題を解決するために私たち大人は何をすべきか、子どもの幸せのために  
何ができるか。本シンポジウムでは、この深刻な状況にある、少子化について  
学び、子どもが幸せになるための子育て、孫育てについて、それぞれの世代が  
抱える問題と、改善につながる知識について追求していきたいと思います。



## 基調講演

「全米最優秀女子高校生」を  
育てた教育法

世界最高の子育て (ダイヤモンド社)

ボーク 重子氏(ライフコーチ)

## シンポジスト



京都大学  
大学院人間・環境学研究所 准教授

柴田 悠 氏



日本総合研究所  
調査部 主任研究員

池本 美香 氏



NPO法人ファザリング・ジャパン 理事  
NPO法人孫育て・ニッポン 理事

村上 誠 氏

# 少子化時代を 生き抜くために

～子どもが幸せになる 子育て 孫育て～

## プログラム

13:00～13:10 挨拶 理事長 田中幸二

13:15～14:00 **基調講演**

### 「全米最優秀女子高校生を育てた教育法」

ボーク 重子氏(ライフコーチ)

14:00～14:15 休憩

### 「少子化時代における子育て支援の意義」

京都大学 大学院人間・環境学研究科 准教授 柴田 悠氏

### 「日本の子どもは幸せか ～ 海外の子ども関連施策の動向 ～」

日本総合研究所 調査部 主任研究員 池本 美香氏

### 「未来のたまご育てプロジェクト ～ 笑っているシニアが社会をすくう～」

NPO 法人ファザーリング・ジャパン 理事 村上 誠氏

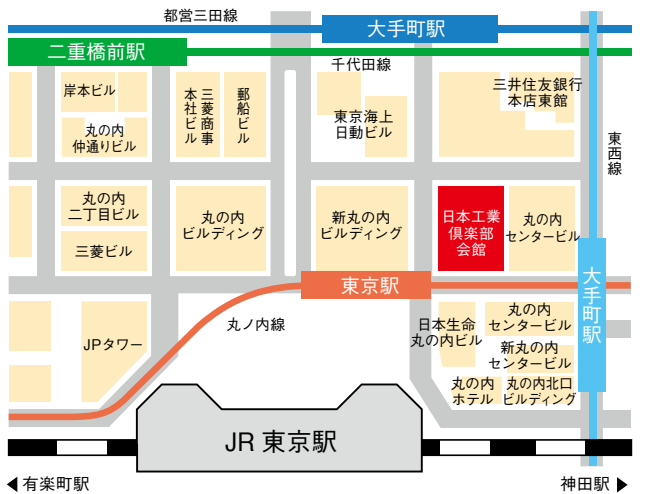
日時：2018年**10月13日**(土)  
13:00～16:30 (受付・開場：12:30)

場所：日本工業倶楽部 2階大会堂  
(東京都千代田区丸の内1-4-6)

## 基調講演

### ボーク 重子(ほーく しげこ)

ライフコーチ：イギリスの大学院で現代美術史の修士号を取得後、結婚を機に1998年ワシントンDCに移住し、出産。全米一研究機関の集中するアメリカの首都で世界最高の子育て法を模索し、考える力と心の強さを従来の学力と一緒に育むアメリカのエリート教育にたどりつく。2004年現代アートビジネスで起業して以来、仕事と子育てを両立させながらこの教育法で娘のスカイ・ボークさんを「全米最優秀女子高生」に導く。この教育法・子育て法を書いた著書「世界最高の子育て(ダイヤモンド社)」が話題に。世界でいま、最も重視されている<子どもに必要な5つの資質を伸ばす方法について、科学的データと自身の経験をもとに解説。近著「世界最高の子育てツールSMARTゴール(祥伝社)」。



■ JR東京駅 丸の内北口から徒歩2分 ■ 地下鉄 丸の内線 東京駅下車  
■ 地下鉄 東西線・千代田線 大手町駅下車 ■ 都営三田線 二重橋前駅下車

## シンポジスト

### 柴田 悠(しばた はるか)

1978年、東京都生まれ。京都大学総合人間学部卒業、京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程修了。京都大学博士(人間・環境学)。専門は社会学、社会保障論。日本学術振興会特別研究員、同志社大学准教授、立命館大学准教授を経て2016年度より京都大学大学院人間・環境学研究科准教授。2017年5月に双子が生まれ、2018年1月まで育児休業を取得。著書に「子育て支援と経済成長」、「子育て支援が日本を救う一政策効果の統計分析」(社会政策学会賞受賞)他。

### 池本 美香(いけもと みか)

日本総合研究所調査部主任研究員。1989年日本女子大学文学部英文学科卒業後、三井(現三井住友)銀行入行、三井銀(現日本)総合研究所出向を経て現職。博士(学術)(千葉大学)。子ども・女性に関する政策を中心に調査研究・提言等を行っている。主な著書に「失われる子育ての時間」、編著書に「子どもの放課後を考える」「親が参画する保育をつくる」(いずれも勁草書房)。現在、内閣府規制改革推進会議保育・雇用ワーキンググループ専門委員、厚生労働省社会保障審議会児童部会放課後児童対策に関する専門委員会委員などを務める。

### 村上 誠(むらかみ まこと)

1971年生まれ。実母の介護を機に自身のワーク・ライフ(家事、育児、祖父母のケア)バランスを見直し、育児と介護のダブルケア、不妊治療、妻の産後職場復帰・両立・キャリア支援のためにも兼業主夫となる。父親の育児・家事参画、夫婦関係、祖父母の孫育て、地域での子育て支援など幅広い家族・育児テーマを取り扱い、全国で講演活動やイベント出演をしている。3世代同居、2児の父。

参加申し込み

<http://www.hitachi-zaidan.org//topics/topics054.html>

※先着順のため、定員に達し次第、締切させていただきます。

